

## 一般競争入札の実施に係る掲示

標記について、希望者は下記により競争参加資格確認申請書等を提出されたく掲示する。

本業務においては、資料の提出、入札等を電子入札システムにより行う。

但し、やむを得ない事由により電子入札により難しい者は、発注者の承諾を得て、紙入札方式に代えることができる(様式は、機構ホームページ 入札・契約情報 入札・契約手続き 電子入札 電子入札に参加される方へ 運用基準・様式等 「紙入札方式参加承諾様式(一式)」からダウンロードできるので、競争参加資格確認申請書提出期限までに下記4(1)へ様式1及び2を提出すること。)。

本件は、競争参加資格確認申請書及び競争参加資格確認資料を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の業務である。

令和2年10月27日

独立行政法人都市再生機構西日本支社

支社長 田中 伸和

### 1 業務概要

(1) 業務名 泉北竹城台一丁団地先工区C・D棟建築その他工事監督業務

(2) 業務内容

主な業務内容は以下の通りである。

建築、電気設備、機械設備(EV設備、ガス給湯設備含む。)については、業務報酬基準(平成31年国土交通省告示98号)別添一に示す「工事監理に関する標準業務」及び「その他の標準業務」のうち、次の業務を行う。

- ・ 工事監理方針の説明等(工事監理方針の説明、工事監理方法変更の場合の協議)
- ・ 設計図書の内容の把握等(設計図書の内容の把握、質疑書の検討)
- ・ 設計図書に照らした施工図等の検討及び報告(施工図等の検討及び報告、工事材料、設備機器等の検討及び報告)
- ・ 工事と設計図書との照合及び確認
- ・ 工事と設計図書との照合及び確認の結果報告等
- ・ 工事監理報告書等の提出
- ・ 工程表の検討及び報告
- ・ 設計図書に定めのある施工計画の検討及び報告
- ・ 工事と工事請負契約との照合、確認、報告等
- ・ 関係機関の検査の立会い等

(3) 履行期間 令和2年12月下旬(契約締結日の翌日。但し、入札説明書3(6)参照のこと。)から令和5年3月25日(土)まで(予定)

- (4) 履行場所 大阪府堺市南区竹城台1丁2番5

## 2 競争参加資格

- (1) 独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成16年独立行政法人都市再生機構達第95号）第331条（契約を締結する能力を有しない者又は破産者で復権を得ていない者）及び第332条（当機構から取引停止措置を受け、その後2年間を経過しない者）の規定に該当する者でないこと。
- (2) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、当機構から本件業務の履行場所を含む区域を措置対象区域とする指名停止を受けていないこと。
- (3) 暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者でないこと（詳細は当機構ホームページ 入札・契約情報 入札・契約手続き 入札心得・契約関係規程 入札関連様式・標準契約書 当機構で使用する標準契約書等について その他 「（入札説明書等別紙）暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者」を参照）。
- (4) 当機構関西地区における平成31・32年度測量・土質調査・建設コンサルタント等業務に係る一般競争参加資格を有している者で、業種区分「建築監理」に係る競争参加資格の認定を受けていること。
- (5) 平成17年度以降（平成17年4月1日から申請書の提出日まで。以下本項において同じ。）に完了した「RC造又はSRC造の地上6階建以上の共同住宅の新築工事」の工事監理業務（1）の実績を有する者であること。ただし、再委託の実績は含まない。
- 1 工事監理業務とは上記1(2)業務内容に示す業務をいう。以下本項において同じ。
- (6) 一級建築士の資格を有する者が2名以上在籍していること。
- (7) 申請書を提出する者は、建設業許可者と資本面若しくは人事面で関係がないこと。
- 関係があると認められる者とは、おおむね次のような者とする。
- 建設業許可者の発行済み株式総数の100分の50を超える株式を有し又はその出資の総額の100分の50を超える出資をしている者（100分の50を超える株式を有し又は出資している者が存在しない場合において、他の株主又は出資者よりも抜きんでて株式を有し又は出資している者を含む。）
- 建設業許可者の代表権を有する役員が申請書提出者の代表権を有する役員を兼ねている場合
- 建設業許可者と申請書提出者の間において特別な提携関係があると認められる場合には、申請書提出者については、その実態に即して判断する。
- (8) 次に掲げる基準を満たす管理技術者を本件業務に配置できること。

別添仕様書中、「監督業務特記仕様書」の「資格基準」(以下本項において同じ。)に定める資格を有する者であること。

一級建築士として5年以上の実務経験を有し、かつ5年以上の業務の統括管理経験を有する者。

平成17年度以降に完了した、上記(5)に掲げる業務に従事した実績を有する者であること。ただし、再委託の実績は含まない。

申請書及び資料の提出期限日時点において、当該業者と恒常的雇用関係があること。なお、恒常的雇用関係とは、申請書及び資料の提出日以前に3ヶ月以上の雇用関係があることをいい、雇用関係がないことが判明した場合は、虚偽の記載として取り扱う。

- (9) 次に掲げる条件のもと、資格基準に定める資格を有する者を、監理員として本件業務に配置できること。

工事地区毎かつ職種毎に主任監理員を選任すること。

主任監理員、監理員及び各職種間の兼務条件は仕様書による。

### 3 総合評価に係る事項

#### (1) 総合評価の方法

価格と価格以外の要素がもたらす総合評価は、当該入札者の入札価格から求められる下記の「価格評価点」と下記により得られた「技術評価点」との合計値をもって行う。

価格評価点の算出は、以下のとおりとし、価格点は30点とする。

価格評価点 = 価格点 × ( 1 - 入札価格 / 予定価格 )

技術評価点の算出は、以下のとおりとし、最高点は60点とする。

技術評価点 = 60 × 技術点 / 技術点の満点

また、技術点の算出は、申請書及び資料の内容に応じ、下記の評価項目毎に評価を行い、技術点を与えるものとし、満点は60点とする。

- ・ 企業の経験及び能力
- ・ 配置予定の管理技術者の経験及び能力
- ・ 実施方針

#### (2) 落札者の決定方法

入札参加者は「価格」と上記(1)の評価項目をもって入札を行い、入札価格が当機構であらかじめ作成した予定価格の制限の範囲内である者のうち、上記(1)によって得られる数値(以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。

ただし、その者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たした他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

なお、評価値の最も高い者が2者以上あるときは、電子くじにより落札者となるべき者を決定する。

#### 4 入札手続等

##### (1) 担当部署

公募条件ほか 以外について

〒536 - 8550 大阪府大阪市城東区森之宮一丁目 6 番85号

独立行政法人都市再生機構西日本支社

技術監理部 工務・品質管理課 電話06 - 6969 - 9169

入札手続及び一般競争参加資格について

〒536 - 8550 大阪府大阪市城東区森之宮一丁目 6 番85号

独立行政法人都市再生機構西日本支社

総務部契約課 電話06 - 6969 - 9023

##### (2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法

令和 2 年10月27日から令和 2 年12月11日までに当機構ホームページからダウンロードすること。

ただし、仕様書については、下記のとおり交付する。

交付期間：令和 2 年10月27日（火）から令和 2 年11月11日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から午後 4 時まで

交付場所：独立行政法人都市再生機構西日本支社 1 階エントランス

交付方法：交付に際しては、交付希望日時の 1 営業日前までに、あらかじめ(1) 記載の連絡先に連絡のうえ、記名押印した別紙「重要な情報の保護に関する誓約書」と引換えに指定日時に交付するので、持参すること。郵送又は電送によるものは受け付けない。

また、本業務に関する積算基準については、下記のとおり閲覧する。

閲覧期間：令和 2 年10月27日（火）から令和 2 年12月 1 日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から午後 4 時まで

閲覧場所：独立行政法人都市再生機構西日本支社 1 階エントランス

閲覧方法：閲覧に際しては、閲覧希望日時の 1 営業日前までに、あらかじめ(1) 記載の連絡先に連絡のうえ、指定日時に閲覧に供する。

##### (3) 申請書及び資料の提出期限、場所及び方法

提出期間：令和 2 年10月28日（水）から令和 2 年11月11日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から午後 5 時まで

提出場所：(1) に同じ。(紙入札方式の者は(1) に同じ。)

提出方法：申請書及び資料の提出は、電子入札システムにより受け付けを行う。

但し、やむを得ない事由により、発注者の承諾を得たうえ紙入札方式による者は、一般書留郵便により郵送（上記提出期間内に必着。表封筒に「『泉北竹城台一丁団地先工区 C・D 棟建築その他工事監督業務』に係る申請書・資料在中」と朱書きすること。）することにより行うものとし、提出場所への持参又は電送によるものは受け付けない。

##### (4) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書の提出期間、場所及び方法

イ 提出期間：令和2年12月10日（木）から令和2年12月11日（金）正午まで

ロ 提出場所：(1) に同じ。

ハ 提出方法：電子入札システムにより提出すること。

但し、紙入札方式の者は、一般書留郵便により郵送（上記提出期限までに必着）することにより行うものとし、提出場所への持参又は電送によるものは受け付けない。

開札の日時及び場所

イ 日時：令和2年12月14日（月）

開札時間は、競争参加資格確認通知に併せて通知する。

ロ 場所：(1) に同じ。

但し、紙入札方式の者がいる場合は、独立行政法人都市再生機構西日本支社 3階契約情報公開コーナー対面ブース

(5) 本件業務において、入札に参加する者が当機構の関係法人1者だった場合は、当該手続を中止し、再公募を実施する。

## 5 その他

(1) 入札保証金及び契約保証金

入札保証金 免除

契約保証金 免除

(2) 入札の無効

本掲示に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(3) 落札者の決定方法

3(2)に同じ。

(4) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(4)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記4(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。

(5) 問合せ先 上記4(1)に同じ。

(6) 詳細は入札説明書による。

(7) 独立行政法人が行う契約については、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)において、独立行政法人と一定の関係性を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開するなどの取り組みを進めるとされているところです。

これに基づき、以下のとおり、当機構との関係に係る情報を当機構のホ

ホームページで公表することとしますので、所要の情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていたかどうか御理解と御協力をお願いいたします。

なお、案件への応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了承願います。

また、応札若しくは応募又は契約の締結を行ったにもかかわらず情報提供等の協力をしていただけない相手方については、その名称等を公表させていただきますことがあり得ますので、ご了承願います。

公表の対象となる契約先

次のいずれかにも該当する契約先

- イ 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること。
- ロ 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。

公表する情報

上記に該当する契約先について、契約ごとに、工事、業務又は物品購入等契約の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- イ 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名
- ロ 当機構との間の取引高
- ハ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が次の区分のいずれかに該当する者 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
- ニ 1者応札又は1者応募である場合はその旨

当方に提供していただく情報

- イ 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）
  - ロ 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- 公表日  
契約締結日の翌日から72日以内

以上

お車でのご来場は、周辺道路の交通渋滞を招く恐れがありますので、固くお断り申し上げます。

別紙

重要な情報の保護に関する誓約書

令和 年 月 日

独立行政法人都市再生機構西日本支社

支社長 田中 伸和 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

担当部署

担当者氏名

(TEL / FAX)

貴機構の下記の工事等に係る掲示に基づく入札等にあたり、貴機構から提供される重要な情報の取扱いについては、下記のとおり、厳重な管理をすることを誓約します。

記

1 工事等名

泉北竹城台一丁団地先工区C・D棟建築その他工事監督業務

2 重要な情報

仕様書、積算基準、質疑応答調書その他交付又は閲覧の方法により提供される情報

3 誓約事項

- (1) 貴機構から提供される重要な情報は、本件入札等に参加する目的のみに使用することを誓約します。
- (2) 重要な情報の保護の重要性を認識し、貴機構又は第三者に対する権利権益を侵害することのないよう、情報の取扱いを適切に行います。
- (3) 重要な情報について、他に漏らさず、漏えい、流出、滅失及びき損の防止その他の重要な情報の適切な管理のための必要な措置を講じます。
- (4) 貴機構が重要な情報の管理の状況について調査を求めた場合には、それに協力します。
- (5) 上記の各誓約に反して、貴機構に迷惑をかけ、損害を与えるような事態を招来したときは、その損害賠償等の責を負います。

以 上